



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

# 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ニューオークボ新工場計画	階数	地上2F
建設地	千葉県柏市高柳字高野台855番1,5	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,840 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年1月13日
敷地面積	8,607 m <sup>2</sup>	作成者	内木 孝司
建築面積	3,213 m <sup>2</sup>	確認日	2023年1月13日
延床面積	4,276 m <sup>2</sup>	確認者	内木 孝司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b></p> <p>Qのスコア = 2.4</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア = 2.6</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア = 2.7</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア = 2.0</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b></p> <p>LRのスコア = 3.6</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア = 4.3</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア = 2.9</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア = 3.3</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>エネルギー量の削減や節水など環境に配慮した建物とした。 敷地についても緑化を積極的に行い、敷地内暑熱環境の緩和やヒートアイランド防止に配慮した計画とした。</p>		<p><b>その他</b></p> <p>特になし。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>内装等にはF☆☆☆☆をほぼ全面的に使用し、化学汚染物質による空気室汚染を回避するための対策を講じた。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>十分な天井高を確保し、在室者にとって広く快適な空間となるよう計画した。 維持管理に配慮し耐用年数の長い配管を採用した。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>敷地内にはできる限り緑化を行い、敷地内の暑熱環境緩和を行った。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>適切に断熱材を施工し外皮の熱負荷抑制を図った。 また、LEDなどの高効率設備を用い、建物のエネルギー量の低減を行った。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>節水型機器等を採用し、水資源保護に配慮した。 解体時のリサイクル促進のため、OAフロアを採用した。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>ライフサイクルCO<sub>2</sub>:82% 風が通り抜けることができるよう卓越風に対しての見付面積小さくした。また、敷地内や屋根面にも緑化を施しヒートアイランドの対策を行った。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

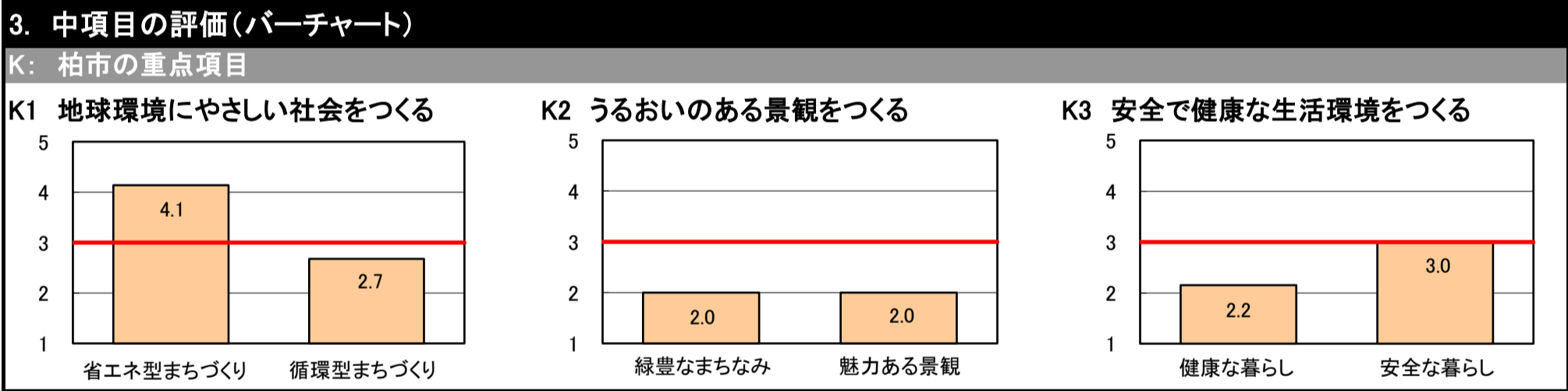


# 評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1 建物概要			
建物名称	株式会社ニューオークボ新工場計画	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★☆☆☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.4 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	2.5 / 5.0	がんばろう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項																									
<p><b>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する</li> <li>廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)</td><td>スコア</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)</td><td>スコア</td><td>4.8</td></tr> <tr><td>1.4 効率的な運用(LR1-4)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> </table> <p>2. 循環型まちづくり</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)</td><td>スコア</td><td>2.7</td></tr> <tr><td>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)</td><td>スコア</td><td>2.0</td></tr> </table>	1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア	5.0	1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア	3.0	1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア	4.8	1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア	3.0	2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア	3.0	2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア	3.0	2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア	2.7	2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア	2.0
1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア	5.0																							
1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア	3.0																							
1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア	4.8																							
1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア	3.0																							
2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア	3.0																							
2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア	3.0																							
2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア	2.7																							
2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア	2.0																							
<p><b>K2 うるおいのある景観をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する</li> <li>緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)</td><td>スコア</td><td>2.0</td></tr> </table> <p>2. 魅力ある景観</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)</td><td>スコア</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>2.2 水空間の創出</td><td>設置の有無</td><td>-</td></tr> <tr><td>2.3 道路沿いの緑化</td><td>緑視率の確保</td><td>-</td></tr> </table>	1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア	2.0	2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア	2.0	2.2 水空間の創出	設置の有無	-	2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保	-												
1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア	2.0																							
2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア	2.0																							
2.2 水空間の創出	設置の有無	-																							
2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保	-																							
<p><b>K3 安全で健康な生活環境をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <p>1. 健康な暮らし</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 空気質環境(Q1-4)</td><td>スコア</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)</td><td>スコア</td><td>1.0</td></tr> </table> <p>2. 安全な暮らし</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 耐震・免震(Q2-2.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.2 防犯対策</td><td>防犯性の配慮</td><td>-</td></tr> </table>	1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア	3.3	1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア	1.0	2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア	3.0	2.2 防犯対策	防犯性の配慮	-												
1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア	3.3																							
1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア	1.0																							
2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア	3.0																							
2.2 防犯対策	防犯性の配慮	-																							